

# にしんわいわいフェスティバル実行委員会 実行委員 募集要項

2018年12月20日  
日進市にぎわい交流館  
(わいフェス実行委員会 事務局)

にしんわいわいフェスティバル(わいフェス)は、にしんの未来をつくる市民が集まるおまつりです。どんなわいフェスになるかは、集まった人たちの創造力と行動力にかかっています。

やりたいことがある人から、ちょっと興味がある人まで、まずは気軽にご応募ください。  
にしんのこれからを創るのは、あなたです！

## ●募集期間

12月20日(木)～1月11日(金)

以後は必要に応じて随時加入していただきます

## ●募集人数 15人程度

## ●実行委員の任期 わいフェス開催後の全体会(8月を予定)まで

## ●応募資格

- ・日進市に在住・在勤・在学、または日進市で活動している18歳以上の人
- ・わいフェス開催目的を理解・賛同していること
- ・市民活動、地域活性化、社会貢献活動などに携わっている、または関心を持っていること
- ・会議(全体会)へ出席し、役職・担当に応じた業務(後述)を担えること

## ●応募方法

実行委員会事務局(にぎわい交流館)宛に、持参・メール・FAXなどの方法で応募用紙を提出。  
第1回全体会で出席者により相互承認します。

## ●実行委員会の日程

第1回全体会 2019年1月18日(金) 18:00～20:00 日進市役所南庁舎第5会議室

●**実行委員会の組織・役職・担当業務**（実行委員会が始動してから、検討・決定します）

組織・役職	担当業務の例
実行委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加団体、来場者、協賛企業等へ向けての「顔」</li> <li>・実行委員会内、実行委員と市間の調整（トラブル解消）</li> </ul>
副実行委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員長の補佐</li> <li>・各ゾーンの動きを横断的に把握</li> </ul>
広報部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集客のための戦略を立てる（報道対応含む）</li> <li>・ブランディング戦略（特色づくり）を立てる</li> <li>・全戸配布チラシ、ポスター、当日パンフレットの企画、制作</li> </ul>
企画部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催目的に沿った企画のあり方を決める（全体会で承認）</li> <li>・企画のための会場、予算、人員募集などを市・事務局と調整</li> <li>・企画の広報のため、広報部会と連携する</li> </ul>
会場部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日の会場装飾、案内の企画、制作</li> <li>・総合案内、アンケートなど全体に関わる企画</li> <li>・設営、撤収の企画運営</li> </ul>
研修部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加団体に向けた、SDGs・ESDなどの学習会や団体同士の交流を企画</li> <li>・実行委員会の動きが参加団体に伝わっているかチェックする</li> <li>・出展団体説明会を企画、運営</li> </ul>
ゾーン代表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各ゾーンの企画、会場運営のまとめ役</li> <li>・実行委員会・市・事務局と各ゾーンの連絡・調整</li> <li>・会場部会、研修部会と連携する</li> </ul>

●**会議の頻度**

全体会：月1回程度

役員会：必要に応じて

各ゾーン・部会会議：随時

# にしんわいわいフェスティバル (わいフェス) について

## [1] 前回までのわいフェス

2016年に「エコフェスタ」「ハーモニーフェスタ」「市民活動祭」などを統合する形で始まった、日進市のイベントです。今回は2019年7月6日(土)に、日進市民会館と日進スポーツセンターを会場として、4回目のわいフェスを開催します。

なお、2018年7月に開催されたわいフェスでは、市民活動団体、大学・高校・学生団体、社会貢献に取り組む企業など、166の団体が参加し、約4,300人の市民が来場しました。6つのゾーンに分かれてのブース出展のほか、「市民音楽祭」「選べるこだわりモーニング(飲食)」などの企画や、前夜祭では映画「母と暮せば」上映会を行いました。

## [2] わいフェス検討会議

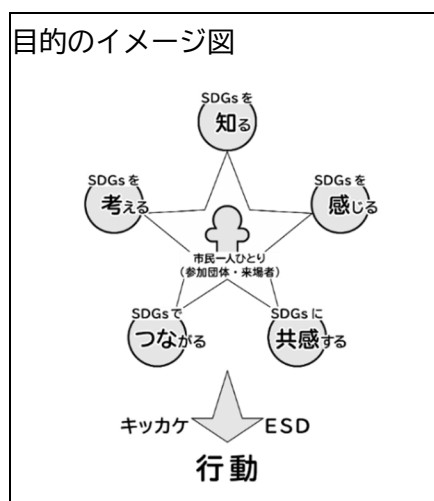
わいフェスをさらに市民が自らつくり、継続することができるイベントにしていくための方法などを模索するため、9月から12月にかけて、4回にわたる「わいわいフェスティバル検討会議」を開催しました。

検討会議にはわいフェス出展団体を中心とした市民や市職員などが参加し、わいフェスの目的や実行委員会の体制について意見交換を重ね、開催目的と実行委員募集要項を決定しました。

## [3] わいフェスの開催目的

市民一人ひとりが未来のためにどんなまちにしたいか、自分に何ができるのかを知り、感じ、共感し、つながり、考えるキッカケづくりのためのフェスティバル

※このフェスティバルを通して市民一人ひとりがSDGs達成のためのキッカケを持つことがESDとなります



### 【参考】SDGs・ESDとは

SDGs(持続可能な開発目標)は、2015年に国連で採択された、2030年までに達成すべき全世界共通の目標です。17の大項目がアイコンとして表現されていて、国・地域の状況に合わせたさまざまな取り組みを関連付けて捉えられるようになっていきます。

ESD(持続可能な開発のための教育)は、持続可能な社会を実現するための考え方や行動をより多くの人に広めていくための取り組みです。学校教育、啓発、市民活動などいろいろな形があります。